

## 2003年（平成15年）

- ・ 札幌くらぶコンサート初のチケット完売
- ・ 上田会長が札幌市長に当選
- ・ 豊平館で総会・ミニコンサート
- ・ 今年も2回の練習見学会
- ・ 札幌くらぶの仙台訪問が実現

### 札幌くらぶコンサート初のチケット完売

第5回の札幌くらぶコンサートが4月26日にキタラの大ホールで開催されました。

今回は、人気絶頂の女性指揮者西本智実さんをお迎えし、当初からチケットは順調に捌けると予想され、前回までは使用しなかったP席も販売することにしました。しかし、西本さんの人気は実行委員会の予想をはるかに超え、チケットはあっという間に完売という驚くべき結果となりました。当日券もほとんど用意できず、チケットを買えずにがっかりして当日券売り場を去って行く人が続出しました。

それだけではなく、今までには見られなかった現象として、西本さんのホームページで札幌くらぶコンサートが伝えられたため、本州からの西本ファンがどっと押し掛け、コンサート後の交流会は会員限定と知って、本州在住の札幌くらぶ会員が大幅に増えるということになりました。

コンサートはいつも通り、和やかで楽しいものでした。指揮者にチャレンジは、チャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番冒頭でしたが、多数の手が上がり、予定を超える6人の挑戦となりました。最後はリムスキー・コルサホフの「シェエラザード」。いつもとは一味違う興奮のうちにコンサートは終了しました。

終演後の交流会も、参加申込みが多数のため、レストラン・キタラでは収容しきれず、ホテル・ルーシス札幌になりました。広い会

場を出席者が埋め尽くし、異様な熱気で西本さんの到着を待つ、という雰囲気の中で西本さんが到着。女性を中心に、会場内にため息が流れるという、クラシック音楽関係の催しとは思えない感じでした。西本さんによる乾杯の後懇談に入りましたが、あちこちで西本さんと一緒に写真に収まる風景が見られ、あたかも西本智実ファンの集いのような感じでした。

### 上田会長札幌市長に

この年に行われた統一地方選挙で、上田文雄会長が札幌市長選挙に立候補し、史上初という再投票を制して見事に当選を果たしました。

スタッフ会議で「市長選挙に出るかもしれない」と最初に本人から聞いた時は、スタッフ一同あまりに唐突かつ突然のため唖然としたものでした。出馬が本決まりになってからは、札幌くらぶが組織として応援することはしないが、会員が個人として応援することはかまわないということを示しました。

「文化・芸術を発信する都市の実現」を公約に選挙戦を戦い、見事当選を果たし、市長に就任するに当たって、それまで務めていた公職からはすべて退きましたが、本人の強い希望で札幌くらぶ会長のみ引き続き務めることになりました。本人は「市長が会長になるのは望ましくないが、会長が市長になるのは良いのではないかと、会長続投に意欲を示しています。

## 今年も豊平館での総会

前年に続き、この年の総会も5月19日に豊平館で開催されました。

この年の活動計画として注目すべきものとしては、SPCの来札への返礼の意味を込めての仙台訪問と、札幌の東京公演へのツアー企画です。

総会終了後、初めての企画として、弦楽四重奏によるミニコンサートが行われ、例年とは異なり100人以上となった出席者は大満足の様子でした。

## 2回の練習見学会

昨年に続き、この年も9月11日、10月4日の2回練習見学会が行われました。

1回目はキタラで、広上淳一さん指揮の翌日の定期演奏会のリハーサル。平日の昼間ということで、参加人数が心配されましたが、50人を超える参加があり、ほっとしました。

2回目は芸術の森アートホールで、西本智実さん指揮のリハーサル。こちらは地の利が悪いかかわらず、予想通り100人を超える申込みで、本州からの参加者にはびっくりさせられました。

## 仙台訪問が実現

昨年のSPCの札幌訪問への答礼として仙台訪問がこの年の活動方針の一つになっていましたが、10月18・19日の日程でそれが実現しました。

当初、会長も参加の予定でしたが、公務の関係で今回は見送りになり、総勢9名での訪問となりました。18日午前9時に新千歳空港に集合。中高年修学旅行団のような雰囲気の一団は、午前11時35分に仙台空港に到着。まずは仙台市内観光に出発しましたが、小型のバスの手配ができなかったということで、9人が大型観光バスに乗せられ、まずびっくりさせられました。伊達政宗の廟所である瑞鳳

殿を見学した後、仙台名物の牛タンの昼食をとりました。

午後は青葉城址、大崎八幡宮を見学して、今日の交流会の会場になる仙台国際ホテルにチェックインしました。

夕方6時過ぎに仙台フィルの定期演奏会の会場となる仙台青年文化センターに向かいました。会場では工藤会長をはじめ、SPCの皆さんが迎えて下さり、お互いに再会を喜び合いました。

演奏会終了後、例の大型バスにSPCの皆さんも同乗して仙台国際ホテルに戻り、午後10時から交流会が始まりました。その会場に思いがけなく、山響ファンクラブの加藤会長と伊藤事務局長など4名の方々が駆けつけて下さり、期せずして3つのファンクラブ合同の交流会となりました。

わが町のオーケストラを支援するという同じ思いの者同士、すぐに打ち解けあって、夜遅い時間にかかわらず、熱気のこもった楽しい交流会となりました。



SPCとの交流会(右から2人目は外山雄三さん)

◎この年「札幌くらぶ」に登場した人  
新田ユリ(指揮者)  
下野竜也(指揮者)  
高関 健(札幌正、群響音楽監督)  
梅田俊明(仙台フィル常任)  
野口隆信(Tb)、土井 奏(Vn)  
三瓶佳紀(C1)、佐藤 誠(Tp)  
V・ディ・パスクアーレ(Vn)  
辻 彩子(Va)、菅野 猛(Hn)  
信田尚三(Cb)